

「明日からの糖尿病療養指導にすぐ生かせるセミナー」

日 時：平成 31 年 2 月 17 日（日） 13:00～16:30（12:30 より受付）

会 場：岡山市立市民病院 1 階 多目的ホール

参加費：検査技師会会員及び、他各種関連団体の会員（看護師、栄養士、薬剤師、理学療法士、臨床工学技士等） 500 円

検査技師会非会員 3,000 円

プログラム

13:00～13:10 開会挨拶 総合管理部門長 市立市民病院 小銭 美和子

13:10～14:40 講演Ⅰ部 <教育講演>

座長 NHO岡山医療センター 久本 輝美 / 座長 岡山労災病院 中川 健

13:10～13:40 【糖尿病チームの中での臨床検査技師の役割】

岡山済生会総合病院 松本 美智代 先生

13:40～14:40 【血液検査結果を大切にできる栄養教育～限られた情報から食生活を推測する】

中国学園大学 現代生活学部講師 安原 幹成 先生

14:40～14:50 休憩

14:50～16:20 講演Ⅱ部 <特別講演> 座長 倉敷リバーサイド病院 中川 裕美

【肝臓からみた糖尿病の臨床】

心臓病センター榊原病院 内科部長 福田 哲也 先生

16:20～16:30 閉会挨拶 総合管理部門 玉野三井病院 辻田 清恵

《申請項目と取得点数》

（一社）日本臨床衛生検査技師会 生涯教育点数 専門 20 点

「日本糖尿病療法士認定更新のための研修会」（申請中）／おかやま糖尿病サポーター更新研修会（申請中）

《講習会のポイント》

糖尿病は、今や日本人の男性の 3 人に 1 人はⅡ型糖尿病と言われる時代に突入してきています。榊原病院の福田先生をお迎えし、糖尿病と関係が深い肝疾患の特に NAFLD/NASH の病態と治療について解説して頂きます。また、肝の線維化と動脈硬化の密接な関係についても講演頂く予定です。教育講演では、中国学園大学の安原先生に、食事療法と実際の検査結果が意味する食生活の推測・評価のポイントを教えて頂きます。済生会総合病院の松本先生には、糖尿病チームの中での臨床検査技師の役割について講演頂きます。明日からの糖尿病療養指導にすぐにでも生かせる講習会と確信しております。

共催：（一社）岡山県臨床検査技師会
シスメックス株式会社

後援（予定）：岡山県看護協会、岡山県薬剤師会、岡山県栄養士会、
岡山県理学療法士会、岡山県臨床工学技士会、
岡山市立市民病院

問い合わせ先：岡山市立市民病院 検査室 小銭 美和子

※詳しくは、岡山市立市民病院ホームページをご覧ください。

(<https://www.okayama-gmc.or.jp/>)

<会場ご案内図>



岡山市立市民病院 1 階多目的ホール
〒700-8557 岡山県岡山市北区北長瀬表町 3 丁目 20 番 1 号